

英語科学習指導案

科目	授業学級	授業場所	使用教科書	授業者
コミュニケーション英語 I	1年4組（普通科）41名 （男子16名，女子25名）	1年4組	NEW STREAM English Communication I	日高 佑郁

1 単元（題材）名

Chapter 6 Friendship & Self-esteem All the Good Things

2 単元（題材）の目標

- (1) 英語を積極的に読み聞きし，内容を踏まえて意欲的に自分の意見を書いたり話したりしようとする。
【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】
- (2) 読み聞きした内容を踏まえて，自分の考えを簡潔で正確な英語によって書いたり話したりする。
【外国語表現の能力】
- (3) 読み聞きした文章の要点や主張を的確に理解する。
【外国語理解の能力】
- (4) 関係代名詞 what を用いた文の構造と意味を理解する。
 - ・SV0（0=疑問詞節）を用いた文の構造と意味を理解する。
 - ・新出の単語や述語の発音や意味を理解する。
【言語や文化についての知識・理解】

3 単元（題材）の評価規準

ア コミュニケーションへの関心・意欲・態度	イ 外国語表現の能力	ウ 外国語理解の能力	エ 言語や文化についての知識・理解
① 英語を積極的に読み聞きし，内容を踏まえて意欲的に自分の意見を書いたり話したりしている。 ② クラスメイトの意見や発表を積極的に理解しようとしている。	① 読み聞きした内容を踏まえて，簡潔で正確な英語によって内容を要約することができる。 ② 物語を読んで感じたことを英語で書いたり，話したりすることができる。	① 読み聞きした文章の要点や主張を的確に理解することができる。 ② 登場人物の心情の変化や筆者の伝えたいことを理解することができる。	① 関係代名詞 what を用いた文の構造と意味を理解している。 ② SV0（0=疑問詞節）を用いた文の構造と意味を理解している。 ③ 新出の単語や熟語の発音や意味を理解している。

4 単元（題材）の指導計画（全9時間）

時	主な学習内容	評価
第1時	Get Ready（新出表現，表現活動）	ア① エ① エ②
第2時	Part 1（新出単語，表現，内容把握，表現活動）	ア① イ②
第3時	Part 2（新出単語，表現，内容把握，表現活動）	ア① ウ②
第4時	Part 3（新出単語，表現，内容把握，表現活動）	ア① ウ①
第5時（本時）	Part 4（新出単語，表現，内容把握，表現活動）	ア② イ② ウ②
第6時	Review（単語，表現，内容把握，表現活動）	ア① イ② エ③
第7時	Activity（表現活動“All the good things about my friend”）	ア① ア② イ②

5 教材（単元・題材）観

本章は、アメリカのある教師とその教え子の実話である。ある日、教師のヘレンは生徒たちにクラスメイトそれぞれの良い点を紙に書くという課題を出し、集まったものをリストにしてそれぞれの生徒に渡す。やがて月日が経ち、大人になった生徒たちの1人、マークがベトナム戦争で戦死する。葬儀の場で、マークの遺品の中からヘレンが昔渡したリストが見つかり、マークがそれを肌身離さず身につけていたことがわかる。すると、葬儀に集まった彼のクラスメイトの多くも、そのリストを大切に持っていることをヘレンに打ち明ける。

この物語は、周囲の人々へその存在の大切さを伝えること、また、周囲に自分の存在を大切なものだと認めてもらうことが、私たちにとってどれだけ重要な意味を持つかを伝えている。またベトナム戦争という当時の時代背景や、スマートフォンやコンピューターが普及していなかった時代に生まれ、保たれた友情の絆は、現代の生徒の生き方に深い示唆を与えるものである。

6 生徒観

1年4組は男子16名、女子25名計41名の普通科クラスである。生活態度は落ち着いており、授業態度も良好である。多くの生徒が進学を希望しており、目標を持って日々学習に取り組んでいる。英語学習に対しても前向きな姿勢であり、ほぼ全員が予習・復習に取組み、授業中のアクティビティにも積極的に参加することができる。2学期に入り生徒の中で人間関係が形成されてきたこの時期に、友情について、また、思いやりやいのちの大切さについても考えさせたい。

7 指導観

これまでの授業を通して、生徒は積極的に意見を聞いたり、意見を書いて、話したりする活動は得意だが、長文を根気強くじっくり読んで要点をつかんだり、文の内容を要約したりすることはまだまだ苦手で練習が必要であると感じている。

題材観と生徒観を踏まえて、「読む」「書く」「聞く」「話す」の4技能をバランス良く育てる授業で総合的な英語力を伸ばしたい。また、本課のような文章を読み、クラスメイト一人一人の存在の大切さを認め、互いを思いやる心を育みたい。

8 本時の実際

(1) 本時の目標

- ① Part 4 の文章を積極的に読み聞きし、内容を踏まえて意欲的に自分の意見を書いたり話したりしようとする事ができる。 【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】
- ② これまで読んできた内容を踏まえて、自分の考えを簡潔で正確な英語によって書いたり話したりする。 【外国語表現の能力】
- ③ Part 4 の文章の要点や主張を的確に理解することができる。 【外国語理解の能力】

(2) 本時の評価規準

ア コミュニケーションへの関心・意欲・態度	イ 外国語表現の能力	ウ 外国語理解の能力	エ 言語や文化についての知識・理解
クラスメイトの意見を積極的に聞こうとしたり、自分の意見を述べようとしていたりしている。	物語を読んで考えたことを英語で書いたり、話したりすることができる。	登場人物の心情の変化や筆者の伝えたいことを理解することができる。	

(3) 本時の展開

時間	学習内容	生徒の活動	教師の活動	活動の目的, 備考	評価
2	あいさつ, Small Talk	・ あいさつをする	・ あいさつをする	・ 英語学習の雰囲気作り	
3	復習, 本時の目標 の確認	・ 教師の質問に答える ・ 本時の目標を確認する	・ 前回までに学んだ内容について質問する ・ 本時の目標を提示する	・ 前回学んだ内容の復習	
3	新出語彙の 学習	・ 新出語彙を発音する (発音記号を読む) ・ ペアで発音と意味を確認する	・ 生徒が単語を正しく発音できているか確認する ・ 生徒が単語を覚えたか確認する	・ 発音記号を自分で読めるようになる ・ 新出語彙を覚える機会を与える	
1 2	概要把握	・ 質問の答えを考えながらCDを聞き, 概要をつかんだり, 要約したり, 登場人物の心情を読み取ったりする <u>1st Reading: Find key words!</u> <u>2nd Reading: Answer the questions!</u>	・ 質問を確認した後, CDを流す ・ 机間指導をする ・ <u>ペアワークや共同学習を促す</u>	・ スキーマ形成させてからCDを聞くことでリスニングに取組みやすくする ・ 概要をつかみ, 要約をする練習をさせる ・ 辞書を引かせる	ア②
5	Reading Aloud	・ 教師に続けて音声変化やアクセントに気を付けながら読む練習をする ・ <u>ペアで読む練習をする</u>	・ 音の変化に気を付けさせ, 必要に応じてメモをとらせる ・ <u>ペアをつくらせて読む練習をさせる</u>	・ 英語の音声の流れに慣れさせる	
1 5	内容把握	<u>3rd Reading: What do you think?</u> ・ それぞれの言葉の持つ意味についてさらに深く考え, <u>グループでシェアする</u>	・ 机間指導をする。 ・ <u>グループワークを促す。</u>	・ 辞書を引かせる ・ 登場人物の心情を読みとる設問を設定し, 含意に気づく力を身につける ・ グループメンバー同士で協力して活動させる ・ 相づちなどの方略を用いてコミュニケーションを円滑にするための技術を身につけさせる	ア② イ② ウ②
4	発表	・ それぞれのグループから出てきた意見を発表する	・ 板書して, まとめる ・ 本文から私たちが学べることについてまとめる	・ 互いを認めることの大切さに気づかせる	ア②
5	まとめ	・ <u>今日読んだ内容をキーワードで確認し合う</u>	・ 今日読んだ内容を英語で要約する	・ 学習した内容を要約することで授業内容を振り返る	
1	連絡, あいさつ	・ 指示内容を確認する ・ あいさつをする	・ 宿題, 次の時間の連絡		